

精華町教育委員会会議 議事録

令和 6 年（第 1 2 回）

1 開 会 令和6年12月20日（金） 午後2時30分
閉 会 令和6年12月20日（金） 午後2時55分

2 場 所 精華町役場 3階 301会議室

3 出席委員 川村教育長 松下教育長職務代理者 新司委員
井上委員 高岡委員

4 欠席委員 なし

5 出席事務局職員

松井教育部長 有城総括指導主事
田原学校教育課長
川畑学校教育課担当課長（防災食育センター長）
小笠原生涯学習課長
上野生涯学習課担当課長（図書館長）
平井学校教育課課長補佐

6 傍 聴 者 0名

7 議事の概要

（1）開会及び冒頭あいさつ

教育長から第12回教育委員会会議の開会を宣言。

（2）第11回教育委員会会議議事録について

教育部長から令和6年第11回教育委員会会議の議事録について説明。

【採 決】

・全員承認

（3）教育長報告事項

新司委員と井上委員におかれては明日の任期満了をもって退任されること

になった。したがって、このメンバーでの教育委員会会議は今日が最後になる。退任にあたってのご挨拶などは、本日の退任式で申し上げるが、この場においても一言だけ御礼を申し上げたい。

新司委員は２期８年、井上委員は１期４年を精華町教育委員会委員として務められた。その間を振り返ると４年、８年と長さは異なるが、全てを語り切ることは難しい。その中で、歴史に残る新型コロナウイルス感染症のパンデミックが発生し、学校の長期休業が行われ、また、様々な対策などが取られた下での学校運営となったことや、生涯学習事業が実施できない事態となるなど大きな影響を受けたことが、最も大きな出来事だったかと思う。同時に、学校ではＧＩＧＡスクール構想のもと、学校の児童生徒１人１台端末の整備、各教室への大型モニターの設置などが進み、学びの環境と学びのツールが様変わりした。そして、長い検討と準備、計画の期間を経て、ついに防災食育センターが完成した。中学校での給食が始まり、続けて小・中学校の給食の無償化を実施したことは、本町の学校教育にとって非常に大きな変化、改革であった。それらと併せて、教員の働き方改革や一人も取り残さない教育を実現するために、学校の支援スタッフの充実などにも少しずつではあるが取り組んできた。

そうした変化、進展の大きかった時期に、お二人からは様々なご意見をいただいていた。また、学校への指導、様々な事業や式典への参加など、それぞれに別のお仕事をお持ちで大変お忙しい中、積極的に参加いただき、尽力、貢献いただいた。改めて深く感謝を申し上げる。

さて、この間の報告としては、１１月末から１２月にかけて行事が少ない時期になったが、１２月６日に令和６年度第２回総合教育会議が開催され、皆さんに出席いただき、町長に対して各委員から様々な重要事項について発言いただいた。多くが予算を要するものであったため、お願いという形になったが、町長からは、可能な限りしっかり取り組みたいと思うが、非常に厳しい査定作業となることが予想されるため、その点をご理解いただきたいという趣旨のお返事をいただいた。

１１月２９日に再開された令和６年度精華町議会定例会１２月会議は、１２月１９日に閉会した。

１２月１３日、精華南中学校の総合的な学習「地域貢献プロジェクト」として、３年生がテーマを決めて、町政に対する様々な提言をオンラインで行

う取組を実施した。年々内容がよくなっており、中には子どもたちが考えたことではあるが実際に役場で取り組むのがよいのではというような具体性を持つ、優れた提言もあったと感じた。

（４）事務局からの諸報告

教 育 部 長 １ 精華町議会定例会 １ ２ 月会議について

教育長から報告があったとおり、精華町議会定例会 １ ２ 月会議については、１ １ 月 ２ ９ 日から １ ２ 月 １ ９ 日までの ２ １ 日間の会期で執り行われた。

１ ２ 月会議における教育委員会関係の対応状況を報告をさせていただく。

まず、議案関係では、人事案件が ２ 件、補正予算関係が １ 件である。人事案件の議案第 ６ ２ 号と第 ６ ３ 号については、精華町教育委員会委員の任命同意を求めることについてであり、現委員の新司委員と井上委員、お二方の任期満了に伴い、新たに ２ 名の委員任命に同意をいただいた。

次に、補正予算関係の議案第 ６ ４ 号は、１ １ 月の教育委員会会議において意見聴取をさせていただいた令和 ６ 年度一般会計補正予算（第 ６ 号）についてであり、町立中学校指導者用教科書・指導書・デジタル教科書購入業務、町立学校バス借り上げ運行業務、防災食育センター管理業務、以上の ３ 業務について債務負担行為を設定し、令和 ６ 年度中に契約行為を行うために限度額を定め、補正計上を行ったものである。

次に、一般質問については、今回 １ ５ 名の議員から通告があり、教育委員会関係では ７ 名の議員が質問された。

質問内容としては、中学生の通学費補助を全額補助に改めるよう求めること、学校行事としての万博参加を中止すること、小・中学校施設等の維持管理やタブレット端末の状況についての質問、さらに、不登校対策についてや水泳授業の現状と課題、今後の考えについての質問があった。そのほか、農業や公共交通の学校教育における社会的課題

への対処についてや、生理の貧困についての質問があった。

そして行政報告では、議会初日に教育長から2件の報告が行われ、民生教育常任委員会においては2件の報告を行った。

最後に、教育請願については2件の請願が提出され、行政側に対して請願趣旨に対する現状確認や教育委員会としての見解、今後の考えや方針についての質疑がなされた。

総括指導主事 1 生徒指導報告について

(1) 小学校

1 1月の問題事象はゼロ件。

不登校の児童数は20名。

(2) 中学校

1 1月の問題事象は1件。

生徒間暴力で、謝罪と、保護者を含めた指導がされており、現在も継続指導中との報告を受けている。

不登校の生徒数は48名。

不登校について、小学校は令和5年度と同様の傾向が見られ、長期休業明けから11月にかけて増加している。学校に確認すると、寒くなっていることや、11月に持久走の取組が行われることも一つの原因ではないかとのことだった。

総括指導主事 2 重災害事故報告について

1 1月の重災害事故は1件で、自宅でのけがだったが、入院を伴ったので、重災害として報告している。

総括指導主事 3 学級閉鎖等の報告について

1 1月はなく、12月に入って精華台小学校で学級閉鎖、学年閉鎖が行われたが、それ以降は少し落ち着いている。他校では今の時点では大きな広がりはないとのことである。

総括指導主事 4 山城教育局管内の中中連携について

山城教育局に問い合わせ確認したところ、今年度は宇治市において連携推進加配という形で、技術科で複数校で授業されているケースが1件あったので、報告する。

(5) 後援関係

1 1月から12月にかけて受け付けた教育委員会後援事業は、総数5件、学校教育課関係はゼロ件、生涯学習課関係が5件で、すべて社会教育係の担当のものとなっている。

(6) 1月の行事予定

先月の会議でも報告したとおり、本日12月20日から来年1月29日までの間、子どもの読書環境整備5か年計画の第五次計画案に対するパブリックコメントを実施する。

町立小・中学校の冬季休業期間については、1月7日までとなり、翌8日に3学期の始業式が実施される予定である。

1月13日、けいはんなプラザの京都府立けいはんなホールにおいて、令和6年度精華町二十歳のつどいを開催する。委員の皆さんには主催者として出席いただくことをお願いしている。

1月24日には精華寿大学の新春落語が、また、翌25日には文化財愛好会主催の公開講演会が開催される予定である。

(7) 閉会

教育長が第12回教育委員会会議の閉会を宣言。